年間評価計画

佐賀県立有田工業高等学校　定時制

教科・科目	地歴科・歴史総合
単位数	2単位
学科・学年	セラミック科／デザイン科　3年
使用教科書	明解　歴史総合（帝国書院）
副教材等	
学習の到達目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次の通り育成することを目指す。

学期	学習項目	月	学習のねらい・目標	重点 知	重点 思	重点 主	記録	備考 指導上の注意事項等	考査範囲
	（単元の内容）								
前期	第1章・・・歴史と私たち ①お茶から見る日本と世界の歴史 ②食文化から見る日本と世界の歴史 ③身近な史跡から見る日本と世界の歴史	4月	・「茶・餃子・長崎の史跡」を事例として、私たちの身近にあるものに、歴史や世界との結びつきがあることを、理解することができる。	○				課題プリント記入	前期中間考査
			・「茶・餃子・長崎の史跡」を事例として、私たちの身近にあるものには、どのような歴史や世界との結びつきがあるのかを歴史的資料や地図を参照して考えることができる。		○	○		ワークシートを活用する	
			・「茶・餃子・長崎の史跡」を事例として、私たちの身近にあるものには、どのような歴史や世界との結びつきがあるのかを歴史的資料や地図を用いて理解しようと取り組むことができる。			○	○	課題プリント記入	
	第2章・・・歴史の特質と資料 ①資料を取り扱ってみよう ②歴史叙述とは何か考えてみよう。		・歴史学習において、資料にはどのようなものがあり、扱うためにはどのような点に気をつけるべきかについて、理解することができる。	○				課題プリント記入	
			・歴史学習において、資料にはどのようなものがあり、扱うためにはどのような点に気をつけるべきかについて、多面的・多角的に考えることができる。		○		○	課題プリント記入	
	第1章・・・江戸時代の日本と結びつく世界 ①アジアの中の江戸幕府 ②成熟する江戸社会 ③清の繁栄と結び付く東アジア ④アジア・アメリカに向かうヨーロッパ		・18世紀の日本やアジア、ヨーロッパはそれぞれどのように結びついていたのかについて、理解することができる。	○				ワークシートを活用する	
			・江戸時代の日本と世界は、どのように結びついていたのかについて考えることができる。		○		○	課題プリント記入	
	第2章…欧米諸国における近代化 ①イギリスの革命とアメリカの独立 ②フランス革命～ヨーロッパ近代の幕開け ③フランス革命の影響と国民意識の芽生え ④産業革命で変わる社会 ⑤イギリスの繁栄と国際分業体制		・欧米で起こった市民革命・産業革命により、社会はどのように変化したのかについて、理解することができる。	○				ワークシートを活用する	
			・フランス革命や産業革命により、社会はどのように変化したかについて、考えることができる。		○		○	課題プリント記入	
	第3章・・・近代化の進展と国民国家形成 ①1848年～近代ヨーロッパの転換点 ②イタリア・ドイツの統一とロシアの近代化 ③アメリカの拡大と第2次産業革命 ④帝国主義と世界の一体化	5月	・19世紀後半、欧米諸国は、近代化が進む中でどのような国家を形成していたのかを理解していったのかを理解する。	○				ワークシートを活用する	前期末考査
			・イタリア・ドイツ・ロシアではどのように近代国家形成を展開したのかについて、考えることができる。		○	○	○	課題プリント記入	
	第4章・・・アジア諸国の動揺と日本の開国 ①「西洋の衝撃」と西アジアの変化 ②南・東南アジアの植民地化 ③ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争 ④黒船の来航と日本の対応 ⑤新体制の模索と江戸幕府の滅亡	6月～9月	・近代化した欧米諸国の進出に、アジア諸国や日本はどのように対応したのかを理解する。 ・近代化した欧米諸国の進出に対して、日本はどのように対応したのかについて理解しようとすることができる。	○	○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	第5章・・・近代化が進む日本と東アジア ①新政府の誕生 ②近代国家を目指す日本 ③日本と清の近代化と日清戦争 ④列強の中国進出と日露戦争 ⑤日露戦争が与えた影響		・日本や東アジア諸国は、近代化を通じてどのように変化していったのかを理解する。 ・日本を含む東アジア諸国の近代化によって、政治や国際関係などがどのように変化したのかについて理解しようとすることができる。	○	○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノート、作品など								
	【前期の評価方法】小テスト、考査評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価								
後期	第1章・・・第一次世界大戦と日本の対応 ①ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張 ②総力戦となった第一次世界大戦 ③ロシア革命と大戦の終結	10月～11月	・第一次世界大戦は、日本を含む世界の人々にとってどのような戦争になったのかを理解する。 ・世界の国々とその国民は、どのようにして第一次世界大戦に関わっていったのかについて考えることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	後期中間考査
	第2章・・・国際協調と大衆社会の広がり ①ヴェルサイユ体制の成立 ②東アジアの民族自決の行方 ③中東・インドの民族自決の影響 ④ヨーロッパの復興と大衆の政治参加 ⑤大衆社会の出現とアメリカの繁栄 ⑥日本における大衆社会の形成		・第一次世界大戦後、どのような国際秩序が形成されたのかを理解する。 ・日本における大衆社会の形成や「大正デモクラシー」について考えようとすることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	第3章・・日本の行方と第二次世界大戦 ①世界恐慌が与えた影響 ②ファシズムの台頭と拡大 ③政党政治の断絶と満州事変 ④日中戦争の始まり ⑤第二次世界大戦の展開 ⑥戦局の悪化と被害の拡大 ⑦第二次世界大戦の終結とその惨禍		・第二次世界大戦はどのようにして世界規模の戦争になってしまったのかについて理解する。 ・ファシスト党やナチ党は、どのようにして人々を引き付けていったかについて考えることができる。 ・なぜ日本は、満州への進出を進めていったのかについて考えることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	第4章・・・再出発する世界と日本 ①戦後の新たな国際秩序 ②冷戦の始まり ③日本撤退後の東アジア ④日本の改革と独立の回復		・第二次世界大戦を経て、国際秩序はどのように変化したのかについて理解する。 ・アメリカとソ連の冷戦が、戦後の日本にどのように影響を与えたのかについて理解しようとすることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	第1章・・・冷戦で揺れる世界と日本 ①アメリカ・ソ連の緊張と緩和 ②冷戦下における日本の復興 ③第三勢力の形成と脱植民地化 ④中東戦争とパレスチナ問題		・冷戦が展開されるなかで、アメリカとソ連の緊張と緩和は、国際社会にどのような影響をあたえたのかについて理解する。 ・日本は、どのような国内外の状況のなかで高度経済成長を遂げたのかについて考えることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	第2章・・・多極化する世界 ①揺らぐアメリカと先進各国の変化 ②「経済大国」日本の模索 ③経済発展に取り組むアジア・南米諸国 ④イスラーム復興と冷戦への影響	12月～3月	・冷戦が展開される中で、日本や世界の国々はどのような経済成長を遂げたのかを理解する。 ・東アジア・東南アジアの国々が経済成長に成功した要因について、理解しようとすることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	学年末考査
	第3章・・・グローバル化のなかの世界と日本 ①冷戦の終結と変わる世界構造 ②冷戦の終結が与えた世界への影響 ③超大国アメリカと中東情勢 ④国際環境の変化と日本 ⑤グローバル化による国際社会の変容		・冷戦が終わり、グローバル化は、国際社会をどのように変えたかについて理解する。 ・国際環境の変化によって、日本の政治や社会はどのように変わったのかについて理解しようとすることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノート、作品など								
	【後期の評価方法】小テスト、考査評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価								